

安全安心の子育て支援について

田丸たけ子議員

(公明党)

問 本市では夕方5時に防災無線で「夕焼け小焼け」のメロディを流しているが、子どもたちの安全対策のため、冬季は4時頃に設定し、早めの帰宅を呼びかけてはどうか。また、在宅の子育て家庭に子育て支援情報等を携帯メールで発信する仕組みはできないか。

答 防災無線の音楽放送については、市民の方から同じ意見が寄せられていて、関係各課と協議の結果、本年1月に茂原市防災行政無線運用細目を改正し、11月1日から1月31日までの3ヵ月間については、現在、午後5時に放送している「夕焼け小焼け」を午後4時に変更することとした。周知について、広報もばら、市のホームページ、防災無線でお知らせしようと考えている。

携帯メールを使つた情報発信や連絡網については、他の市町村や学校現場でも使われ始めているので、できるだけ早く取り組めるよう調査・研究していくきたい。

環境整備について

飯尾暁議員

(日本共産党茂原市議団)

問 市の生活基盤改善に対する要望が強い。共産党実施の市民生活アンケートに基づき、我が党が提出の緊急要望書について、どの程度検討実施されたか。道路、交通安全、住宅排水の分野について、今後の可能性についても伺いたい。

答 緊急要望書の道路整備については、国の補正予算による地域活性化・経済危機対策臨時交付金等も十分に活用し、舗装補修や道路施設の維持補修を中心で今年度から実施していく予定である。

交通安全対策については、信号機の設置、歩道の整備、カーブミラー、ガードレール、反射立て看板の設置など多数あるが、限られた予算の中で緊急性を考慮して順次対応している。例をあげると、西小学校通学路の藻原寺前交差点に信号機を設置し、供用開始している。また、東郷小学校の通学路である千町地先の歩道整備を実施中であり、平成22年度の完成を目指している。

住宅地排水については、道路整備と同様に臨時交付金を活用し、順次整備を進めている。

その他の質問事項
・市長の政治姿勢について
・雇用対策・行政改革について
・次世代育成支援について
・環境美化対策について

きる限り市民要望に応えられるよう今後も努力していく。

その他の質問事項
・産業振興について（中小企業対策・農政）
・食育について（学校給食のあるべき姿）
・インフルエンザ対策について

小学校の英語教育について

鈴木敏文議員
(もばら21)

問 平成23年度より小学校5、6年生対象に英語教育が取り入れられます。英語教育に欠かせないのがALTであると思いますが、なぜ小中学校の英語教育には、保護者も教師も不安を感じているが、どの様に対処していくのか。

答 ALTの派遣については、中学校に4名、小学校に3名を小・中学校別に分担する形態で配置することにした。利点として、1つ目は、ALTが小学校専門、中学校専門と分かることで、ALT自身の指導に対する専門性がより深まること、2つ目は、小学校と中学校では時間割が異なり、派遣にあたつての調整が複雑化するが、それ避けることができる。これ

つ目として、中学校区はそれぞれの学校規模に差があり、派遣時間にかなりの差ができるが、その解消ができることがある。

英語教育について、保護者へはPTA総会や保護者会での説明、学校だよりや学校要覧などの広報活動により理解を深める努力をしている。教員への対応は、茂原市教育研究協議会の英語部会に今年度から小学校の教員を参加できるように改善し、英語指導の研修に積極的にかかわるようになった。さら

に、今年度、神田外語大学と連携した研修会を開催し、各学校から参加した2、3名の先生がそれぞれの学校で講師を努め、指導方法を広めている。また、文部科学省から出された英語ノートが小学校外国語活動の教科書的な役割を果たすわけであるが、この有効活用を目的に、茂原小学校を実践研究校に指定し、研究成果を市内の全小学校全体に広める計画を立てているところである。

その他の質問事項
・商業の活性化について
・地上デジタル放送について
・保育所について

議案の概要並びに結果

予算関係

補正予算(第2号)

結果…可決(全会一致)

[内容] 岐入歳出予算の総額に7億886万1千円を追加し、その総額を247億6044万9千円とするものです。

主な内容は、国民健康保険被保険者の出産育児一時金の改正に伴う増額により、補正するものです。

◎平成21年度茂原市特別会計国民健康保険事業費補正予算
(第1号)
結果…可決(全会一致)

[内容] 岐入歳出予算の総額に304万円を追加し、その総額を94億6734万5千円とするものです。

主な内容は、国民健康保険被保険者の出産育児一時金の改正に伴う増額により、補正するものです。